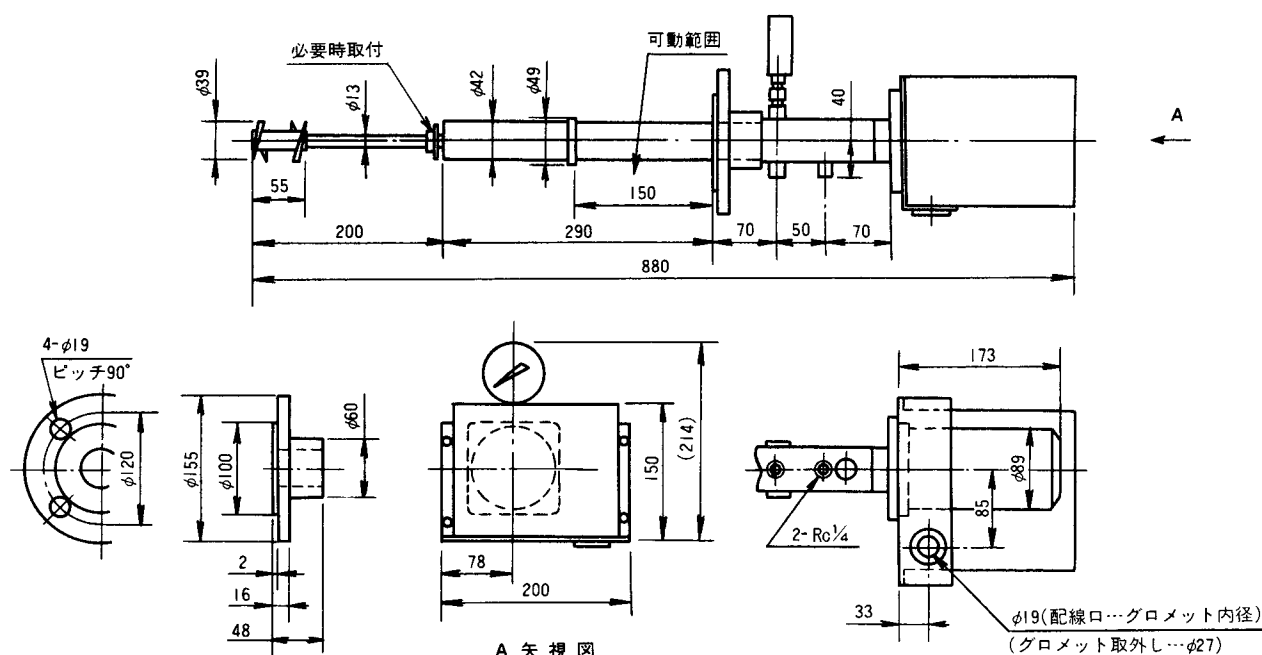
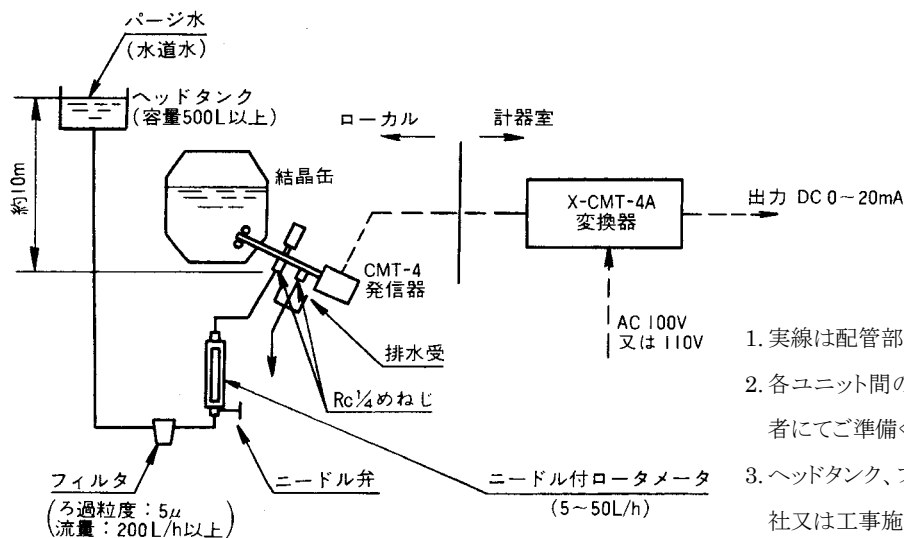
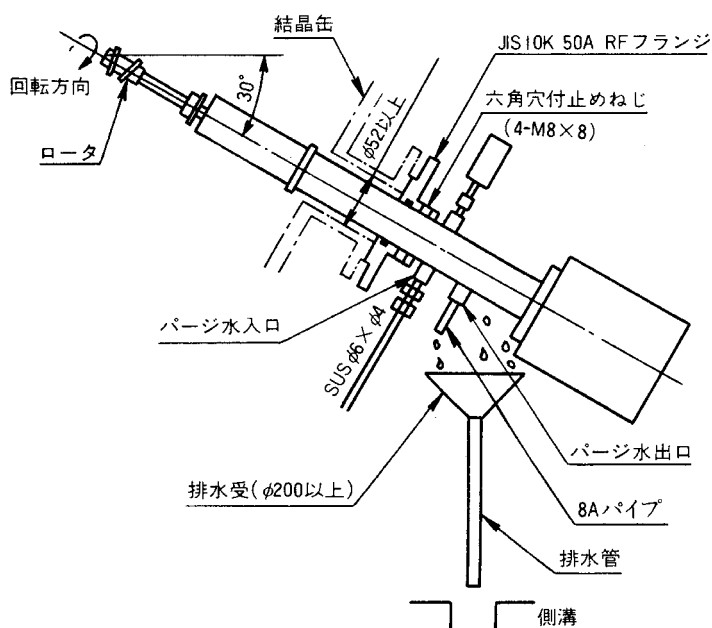
硬さ計発信器
CMT-4 形

CMT-4 形硬さ計発信器は X-CMT-4A 形硬さ計変換器からのモータ電源信号によりモータを駆動し製糖結晶缶内の白下の硬さに対応したモータ電流を変換器へ伝送します。

標準仕様

項目	仕様
用途	製糖結晶缶内の白下の硬さ検出
組合せ	X-CMT-4A 形硬さ計変換器と組合せ
測定範囲	0〜∞ 0 :モータ空転時 ∞:モータロック時
被測定物	種 類:白下 温 度:30〜90℃
材質	結晶缶挿入部:SUS304
取付け	接 続:JIS10K 50A RF フランジ取付 姿 勢:水平から仰角 30° 以内
パージ水	水 質:水道水 水 圧:約 100kPa(ヘッドタンクにより一定圧力にて供給)
互換性	発信器-変換器の組合せを変えた場合にはモータ回転数及びトルクの再調整が必要です。
配管接続	Rc1/4 めねじ
周囲温度	5〜50℃
塗色	モータカバー:マンセル N1.0
質量	約 10kg
標準付属品	六角棒スパナ:4 本 (B-2,B-2.5,B-4,B-6 各 1 本) カーボンブラシ:2 組 特殊樹脂ベアリング:4 個 φ6 接続金具:1 組 パージ水遮へい板:1 個

寸法図

製糖結晶缶用硬さ計構成系統図

1. 実線は配管部、破線は配線部を示します。
2. 各ユニット間の配管、配線は貴社又は工事施工者にてご準備ください。
3. ヘッドタンク、フィルタ、ロータメータ、排水受は貴社又は工事施工者にてご準備ください。

取付け外部配管図

1. 発信器は水平面との角度が 30° 以内になるように取付けてください。
2. 相フランジ、パッキン及びボルト、ナットは貴社又は工事施工者にてご準備ください。
3. 発信器は左右方向に約 150mm 移動させる事ができますので白下の循環の良い最適なロータ挿入位置を選定してください。挿入位置が決まったら六角穴付止めねじにねじロック等を塗布して十分締め付けてください。
4. 発信器をプロセスタンクから取外す場合にはフランジ部を取外してください。
5. 排水管は排水を容易にするため 5m 以内で排水管位置より低い側溝などへ排水してください。
6. パージ水の配管に際しては配管前に十分ブローし配管内の塵埃などを取除いてから配管してください。

コード表

形式	内容
CMT-4	硬さ計発信器

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
●改良のため外観及び仕様の一部を変更することがあります。